



岩手県 陸前高田市 奇跡の一本松

[特集]  
2012  
**春 挑戦**

## チャレンジが日本を変える

東日本に大きな爪痕を残した大震災から1年。被災地も佐賀も春を迎える。チャレンジを始める季節。今年は特に、これまでの苦労や悲劇的な経験を乗り越えて新しい挑戦に向かっていくことが求められている。

昨年末、悲願のJ1昇格を果たしたサガン鳥栖。勝利の美酒に酔うのもつかの間、日本最高の舞台での戦いが始まった。本番はこれから。これまで培った全員サッカーが代表選手ひしめく強豪相手にどこまで通用するのか。佐賀県だけではなく全国の地方クラブを勇気づける意味でも、その挑戦は注目を浴びている。

観測史上最大となるマグニチュード9.0の激烈な地震と津波により壊滅的な被害を受けた東北地方。大震災から1年となる3月11日ではなく、その1週間前に現地を取材した。セレモニーではなく、今、あの場所で暮らしている人たちの生活を実感したかったからだ。徐々にではあるが復興を遂げつつある被災地と新しい暮らし方を模索するお母さんたち。佐賀からの善意が刻まれる仮設住宅も訪ねた。東北からの挑戦が、日本の新しい姿を指し示している。

佐賀からアイドルオーディションに送り込もう。モテモテさがにとって大きな挑戦である「アイドルオーディション講座」がいよいよ始動する。早速申し込んでくれた受講予定者から3人に身近な先輩「HKT48」を取材してもらった。初めて見る生のアイドル。自分たちの目標を明確にした彼女たちの挑戦が始まる。



[特集]

# 2012 春 挑戦



## MOTEMOTE × sagantosu 協定書締結

「MOTEMOTE さが」はJ1サガン鳥栖  
オフィシャルフリーマガジンとして  
サガン・ドリームスとともにサガン鳥栖  
を盛り上げ、応援していきます。

◀ 協定書を手にするサガンドリームス竹原社長(右)と  
佐賀新聞文化センター中尾社長(左)

キックオフ1時間前に鳥栖駅に到着。スタジアムへ向かう「虹の橋」には選手の大きな写真が印刷されたのぼりがはためく。豊田選手の背番号が11になっていたので今年のバージョンのようだ。徐々に気分が盛り上がっててくる。スケジュームへと歩みを進める人の中にはセレッソサポーターの姿も多く見かけた。入場口には行列が。心なしか売店の数も増えたような気がする。



九州代表として  
悲願のJ1昇格を果たしたサガン鳥栖。3月10日、本拠地・ベストアメニティスタジアムにセレッソ大阪を迎えて、記念すべきJ1初戦を戦った。国内最高峰の戦いに挑戦するサガン鳥栖の姿を追った。  
**opening game**

## 持込買取 廃自動車

4,000cc以上	<b>50,000円</b>	1,000cc以上 1,500cc未満	<b>26,000円</b>
3,000cc以上 4,000cc未満	<b>45,000円</b>	軽660cc	<b>20,000円</b>
2,000cc以上 3,000cc未満	<b>40,000円</b>	軽360cc 軽550cc	<b>17,000円</b>
1,500cc以上 2,000cc未満	<b>30,000円</b>		

※表示価格は欠品、ゴミなしリサイクル券付き。※引き取りも致します。  
※オートバックスセンター江口、広川工場にもお持ち込みいただけます。  
※市場の変動などにより、価格が変更する場合があります。

品名(円/kg)	100kg未満	100kg以上
アルミ缶バラ	<b>70円</b>	<b>80円</b>
アルミ缶プレス 解体サッシ	<b>90円</b>	<b>100円</b>
アルミホイル	<b>120円(円/kg)</b>	
アルミホイル 付きタイヤ	軽1本 <b>250円</b>	普通1本 <b>500円</b>
鉄類(特級)	<b>27.2円/kg~</b>	

## 廃タイヤ 処分します

普通車  
軽自動車

**80円(1本)**

重量処分料 **10円/kg**

※大量のお持込みや普通・軽  
タイヤが混在している場合  
※スパイク・リフト(石タイヤ)・大型  
タイヤはお取り扱いできません。

# J1-Sagantosu J1 サガン鳥栖 開幕戦レポート opening game

悲願のJ1昇格を果たしたサガン鳥栖。3月10日、本拠地・ベストアメニティスタジアムにセレッソ大阪を迎えて、記念すべきJ1初戦を戦った。国内最高峰の戦いに挑戦するサガン鳥栖の姿を追った。

地球にやさしい環境をめざして

営業品目  
製鋼原料・非鉄金属・自動車解体・中古部品販売・建造物解体  
アルミ合金、産業廃棄物収集運搬処理業、再生資源リサイクル業全般

地球資源の有効活用に貢献  
**江口金属株式会社**

本社 / 〒849-1103 佐賀県杵島郡白石町大字築切4023-5  
TEL (0952) 84-5587 FAX (0952) 84-6194  
広川工場(福岡) / 〒834-0115 福岡県八女郡広川町大字新代1332-73  
武雄工場(福岡) / 〒849-2204 佐賀県武雄市北方町大字大崎1341-1

tokusyuSAGAN.indd 2-3

12/03/17 14:14

ント集団。監督が今年就任したばかりでチーム戦術の浸透に若干の不安を抱えるが、昨季リーグ2位タイの得点を誇り、攻撃力ならJ1屈指という前評判だ。

## サガンベース

予想を覆し、いきなりのサガンベース。初コーナーキックはサガン。MF藤田選手がボールをセットするとセレッソサポートーからは大きなブレイブが。J1の洗礼である。右サイドを中心にパス交換からセレッソゴールに迫る。ピンクのスパイクがまぶしいFW池田選手がシュートを放つも相手GKの好セーブにあう。さすがJ1。新加入のMF水沼選手は突破力だけではなく、その守備力が光る。インターペトから数多くのチャンスを作っていた。また3季ぶりの復帰となるMF高橋選手も危険な場所に常に顔を出し、早めのカットで次の攻撃を組み立てていた。

昨年の鉄壁の守備を支えたDF木谷選手のケガで

ちょっと不安だったDF陣も呂成海選手と金根煥選手のコンビが相手ブラジル人FWに仕事をさせない。サガンのセットプレー時には、

予想を覆し、いきなりのサ

ガンベース。初コーナーキックはサガン。MF藤田選手

がボールをセットするとセ

レッソサポートーからは大き

なブレイブが。J1の洗

礼である。右サイドを中心

にパス交換からセレッソゴ

ールに迫る。ピンクのス

パイクがまぶしいFW池

田選手が

シュートを放つも相手GK

の好セーブにあう。さすが

J1。新加入のMF水沼選

手は突破力だけではなく、そ

の守備力が光る。インターペ

トから数多くのチャンスを

作っていた。また3季ぶりの

復帰となるMF高橋選手も

危険な場所に常に顔を出し、

早めのカットで次の攻撃を組

み立てていた。

昨年の鉄壁の守備を支え

たDF木谷選手のケガで

ちょっと不安だったDF陣

も呂成海選手と金根煥選手

のコンビが相手ブラジル人

FWに仕事をさせない。サ

ガンのセットプレー時には、

予想を覆し、いきなりのサ

ガンベース。初コーナーキックはサガン。MF藤田選手

がボールをセットするとセ

レッソサポートーからは大き

なブレイブが。J1の洗

礼である。右サイドを中心

にパス交換からセレッソゴ

ールに迫る。ピンクのス

パイクがまぶしいFW池

田選手が

シュートを放つも相手GK

の好セーブにあう。さすが

J1。新加入のMF水沼選

手は突破力だけではなく、そ

の守備力が光る。インターペ

トから数多くのチャンスを

作っていた。また3季ぶりの

復帰となるMF高橋選手も

危険な場所に常に顔を出し、

早めのカットで次の攻撃を組

み立てていた。

昨年の鉄壁の守備を支え

たDF木谷選手のケガで

ちょっと不安だったDF陣

も呂成海選手と金根煥選手

のコンビが相手ブラジル人

FWに仕事をさせない。サ

ガンのセットプレー時には、

予想を覆し、いきなりのサ

ガンベース。初コーナーキックはサガン。MF藤田選手

がボールをセットするとセ

レッソサポートーからは大き

なブレイブが。J1の洗

礼である。右サイドを中心

にパス交換からセレッソゴ

ールに迫る。ピンクのス

パイクがまぶしいFW池

田選手が

シュートを放つも相手GK

の好セーブにあう。さすが

J1。新加入のMF水沼選

手は突破力だけではなく、そ

の守備力が光る。インターペ

トから数多くのチャンスを

作っていた。また3季ぶりの

復帰となるMF高橋選手も

危険な場所に常に顔を出し、

早めのカットで次の攻撃を組

み立てていた。

昨年の鉄壁の守備を支え

たDF木谷選手のケガで

ちょっと不安だったDF陣

も呂成海選手と金根煥選手

のコンビが相手ブラジル人

FWに仕事をさせない。サ

ガンのセットプレー時には、

予想を覆し、いきなりのサ

ガンベース。初コーナーキックはサガン。MF藤田選手

がボールをセットするとセ

レッソサポートーからは大き

なブレイブが。J1の洗

礼である。右サイドを中心

にパス交換からセレッソゴ

ールに迫る。ピンクのス

パイクがまぶしいFW池

田選手が

シュートを放つも相手GK

の好セーブにあう。さすが

J1。新加入のMF水沼選

手は突破力だけではなく、そ

の守備力が光る。インターペ

トから数多くのチャンスを

作っていた。また3季ぶりの

復帰となるMF高橋選手も

危険な場所に常に顔を出し、

早めのカットで次の攻撃を組

み立てていた。

昨年の鉄壁の守備を支え

たDF木谷選手のケガで

ちょっと不安だったDF陣

も呂成海選手と金根煥選手

のコンビが相手ブラジル人

FWに仕事をさせない。サ

ガンのセットプレー時には、

予想を覆し、いきなりのサ

ガンベース。初コーナーキックはサガン。MF藤田選手

がボールをセットするとセ

レッソサポートーからは大き

なブレイブが。J1の洗

礼である。右サイドを中心

にパス交換からセレッソゴ

ールに迫る。ピンクのス

パイクがまぶしいFW池

田選手が

シュートを放つも相手GK

の好セーブにあう。さすが

J1。新加入のMF水沼選

手は突破力だけではなく、そ

の守備力が光る。インターペ

トから数多くのチャンスを

作っていた。また3季ぶりの

復帰となるMF高橋選手も

危険な場所に常に顔を出し、

早めのカットで次の攻撃を組

み立てていた。

昨年の鉄壁の守備を支え

たDF木谷選手のケガで

ちょっと不安だったDF陣

も呂成海選手と金根煥選手

のコンビが相手ブラジル人

FWに仕事をさせない。サ

ガンのセットプレー時には、

予想を覆し、いきなりのサ

ガンベース。初コーナーキックはサガン。MF藤田選手

がボールをセットするとセ

レッソサポートーからは大き

なブレイブが。J1の洗

礼である。右サイドを中心

にパス交換からセレッソゴ

ールに迫る。ピンクのス

パイクがまぶしいFW池

田選手が

シュートを放つも相手GK

の好セーブにあう。さすが

J1。新加入のMF水沼選

手は突破力だけではなく、そ

の守備力が光る。インターペ

トから数多くのチャンスを

作っていた。また3季ぶりの

復帰となるMF高橋選手も

危険な場所に常に顔を出し、

早めのカットで次の攻撃を組

み立てていた。

昨年の鉄壁の守備を支え

たDF木谷選手のケガで

ちょっと不安だったDF陣

も呂成海選手と金根煥選手

のコンビが相手ブラジル人

FWに仕事をさせない。サ

ガンのセットプレー時には、

予想を覆し、いきなりのサ

</





# 絶望から希望へ

東日本大震災被災地レポート

[特集] 2012 春挑戦

約2万人の命を奪った  
東日本大震災から1年。  
被災地は今、どのような  
状況なのか。半年ぶりに  
東北の地を訪れた。海岸  
を埋め尽くす瓦礫や住宅  
地に放置された大きな  
船。果たして復興は進んで  
いるのか。現地の方たちは  
どのように暮らしているのか。  
これからの日本姿を考える旅にも  
なった。

2時間遅れの飛行機が降下を始めしばらくすると、一面真っ白な大地が視界に入ってくる。雪がみぞれのようになっている。ああここは北国なんだ。仙台空港に降りて、当たり前のことを考える。1年前、大きなかつ波にさらわれた人々は体の芯まで熱を奪われていったのだろう。はるか南の地・九州にいると伝わらないことがある。現地を訪ねる意味はそこにある。

被災地へはレンタカーで行くことになる。列車もある程度は復旧しているが気仙沼線など在来線7線区で23駅が流失、線路が約60キロメートルに渡って流されていて、車での移動は必須だ。空港で手続きをする。雪道の運転は慣れていないので四駆にするか迷う。女性店員が、ゆっくり走れば問題ないですよ、とアドバイス。ゆっくりってどのくらい? 50~60キロですね。この程度の天気では動じない。これも北国の生活だ。

## 半壊住宅に灯が



陸前高田

石巻市内

## 凛と佇む一本松

半年前も同じルートで被災地入りした。山間地を抜けると、突然、焼け焦げた車が道路わきに現れた衝撃を思い出す。今回はない。少なからず撤去は進んでいるようだ。新装開店のラーメン屋も目に付く。徐々に生活が戻っている。市街地へ入り、海岸線を走る。かつての地は「高田松原」と呼ばれる名勝地だった。海岸2キロに7万本の松が植えられていて、夏は海水浴客でにぎわっていたとい。大津波で壊滅的な被害を受けたが、樹齢250年を超える老松一本だけが残った。「奇跡の一本松」と呼ばれている。破壊された鉄筋コンクリートの建物を背景に凍と佇む「一本松」。不思議な力量を感じさせる。瓦礫を処理する重機の音が心臓の鼓動のようにこだましていた。地中の人たちが周囲に鉄板を打ち込んだり、地中の海水を吸い上げるなど保護活動を続けているが、海水で根が腐り、再生するのには完全に道路をふさいでいた。昨年末、



石巻市内

車を走らせるとき、大きな瓦礫の集積場が見えてくる。震災のとき、大きな津波が静かに松林をなぎ倒していく映像があつた。それが仙台空港周辺だった。ここも被災地である。日が沈むまで、三陸方面を北上することにする。まず立ち寄ったのは日本三景のひとつ「松島」。あいにくの天気で絶景は見えない。海岸周辺には旅館が立ち並ぶが、被害を受けているようには見えなかった。そこから数十分、車を走らせ、石巻市に入ると風景が一変する。一階部分がなくなった倉庫や住宅。真新しいコンビニ。港の方へ行くにつれて、被害は甚大になっていく。松島と石巻。それほど遠くないのに、これほどまでに表情が異なる。石巻港から海沿いに北上する。うず高く瓦礫が積まれた場所には「雲雀ヶ原公園」という表示が。車を女川方向へ走らせて巨大な和紙の缶詰が道路に横たわっている。看板という性格上、目立つ場所にあつたと思うが、一気に持つて行かれたのだろう。後に知ったことだが、震災後、この缶詰は完全に道路をふさいでいた。昨年末、



[特集] 2012春挑戦

## 子どもの夢 全力アシスト!

### 必勝! アイドル オーディション講座

磨かなきや、個性じゃない!! 佐賀新聞文化センターはアイドルを夢見る人を応援する「必勝!! アイドルオーディション講座」を4月からスタートします。その道のプロによるヴォイストレーニングやダンスの指導のほか、佐賀新聞文化センター約400講座から、自分に合った個性を伸ばせる講座を選んで受講することができます。定員30人で月謝15000円です。お問い合わせは佐賀新聞文化センター0952(25)2160まで。

3つの講座で15,000円!

定員: 30人  
受講料: 15,000円/月 [3分野]  
対象: 小学5年生~中学3年生

#### ①ダンス&アピール

ダンスは歌とともに、アイドルに欠かせない要素です。基礎的な体の動かし方やリズムの取り方をみっちり勉強。どんな振付でも感覚的に対応できるよう準備をしましょう。



日時 月曜 18:00~ (月2回)

エンターテインメントとしての厳しさはもちろんのこと、今までにない世界へ羽ばたくチャンスです。ダンスを通して、自分の表現力を磨きステージの上で輝いていきましょう。

#### ②ヴォイストレーニング

アイドル系のトレーナーによる本格的なレッスンです。自分の声質に合わせた、無理のない歌い方を身につけましょう。



日時 水曜 18:00~ (月2回)

アイドルはみんなに笑顔を届ける究極のエンターティナーです。するために日々の努力、自分磨きは欠かせません。ヴォーカルレッスンを通してみなさんの中の才能の原石を磨いていきましょう。あなたがステージで輝けますように。

約400講座!

#### ③+α(プラスアルファ)

佐賀新聞文化センターの講座から好きなものを選択!!  
自分にあった特技を磨きましょう。  
例) 日本舞踊、絵画、ハーモニカ、奥の細道を読む、  
外国語… ◇詳しくはP95~をご覧ください

締め切り 3月31日土

お問い合わせ  
お申し込みは  
佐賀新聞文化センター エスプラット教室  
佐賀市白山2丁目7-1 エスプラット3F  
<http://www.saga-sbc.jp>

TEL 0952-25-2160  
[info@saga-sbc.jp](mailto:info@saga-sbc.jp)



# ついにチームH発足

劇場公演開始から約3か月。3月4日ついにHKT48初のチーム「チームH」が発足した。メンバーは16人。キャプテンに指名された宍井千尋さんは「仲いいだけではなく、言いたいことは言い合つてお互いを高めあうチームにしていきたい」と抱負を語った。

センターは児玉遙さん。「自分にしかない発想・感性で多くの人々を魅了していきたいです」とコメント。また1期生オーディションに合格していながらメンバー入りできず「アンダー」として公演をサポートしていた谷口愛理さんがチームH入りを果たした。感想を聞かれ谷口さんは「とにかく楽しんで、私の愛理スマイルで見ているみんなを笑顔にしたいです」と話した後号泣。周りのメンバーが声を掛ける一幕もあった。

「AKB48プロジェクト最年少」という若さを武器にどんどん進化し続けるHKT48。目が離せない!!



# この舞台に…決意新た



## 受講予定者が取材

いよいよ4月に開講する佐賀新聞文化センターのアイドルオーディション講座。佐賀からアイドルを育てる計画に早くも名乗りを上げた受講予定者と一緒に、一番身近なお手本「HKT48」講演への取材を敢行した。



うだ。アンコールではAKB48シングルメドレーも。あつという間の約2時間。千咲さんは「すごく面白かった。メンバーを近くに感じられて親近感が持てました」。奏音さんは「歌が全部かっこよかった。いろんな感じの曲があつて楽しめた」。みゆさんは「歌がパワフルだった。難しいダンスもあったけど、自分も踊れそう」とのコメント。本当に頼もしい。

そして劇場ロビーでHKT48メンバーとハイタッチ。メンバーの写真が飾られた壁を見詰めながら「この舞台の上で踊ってみたい」と決意を新たにする3人でした。

受け答えに关心する。開演前に3人にAKB48の推しメンを聞く。有田を舞台にしたテレビドラマにエキストラ出演した千咲さんは「大島優子さん江れいなさん」、そして幼稚園からダンスを習っているみゆさんは「渡辺麻友さん」だという。それぞれに個性があつて面白い。いよいよ幕が上がる。すさまじい応援の声にびっくりする3人。そしてカクテル光線の中、HKT48メンバーが歌い踊る。食い入るように見つめる。全員でのパフォーマンスの後、トランクが始まる。なにやらノートを取りだす千咲さん。メンバーの話した内容を書き留めていたよ

今回参加してくれたのは、大神千咲さん(11)、宮副奏音さん(11)、川原田みゆさん(10)の3人。案内して頂くのはHKT48スタッフの坂本綾子さん。早速、劇場に入る。坂本さんが舞台装置などについて説明。早速、受講予定者から質問が出る。「HKT48のイメージカラは何ですか」。坂本さんが「黒ですね」と答えると「シックで良いですね」と返す。しっかりと受け答えに关心する。

